

令和3年度岡山県認知症対策連携会議 議事要旨

開催日時 令和3年1月25日(火) 17:00～18:00
開催方法 ZOOM(オンライン)
出席者 佐藤委員、林委員、森田委員、武田委員、石津委員、中島委員、
中塚委員、藪野委員、矢庭委員、磯田委員、檜垣委員、安藤委員、
山田委員、砂田委員、大塚委員代理、高山委員、古好委員、則安委員

1 開 会

2 あいさつ(根石福祉政策企画監)

3 会長及び副会長の選任について

会長に中島委員、副会長に山田委員が互選により選任された。

4 議 題(進行 中島会長)

(1) 岡山県の認知症施策について

(説明:長寿社会課)

【委員の意見等】

なし

(2) 各団体の取組等について

(説明:出席者が各団体の取組を説明)

【委員の意見等】

委 員:歯科医師会でも認知症対応力向上研修を毎年実施しており、今年は1月19日にZOOMを用いたハイブリッド形式で実施し、会場:30名、ZOOM:205名の参加者があった。

(3) その他

委 員:保健所長会から参加している。コロナ対策で様々な行動制限があり、認知症の方々も、参集の皆様も苦勞されていると思う。医療機関には、患者の受け入れ等でお世話になっている。また、院内感染対策は大変なことと思う。制限の多い中であるが、認知症について知っていただき、できるだけ適切な対応を図っていただきたい。保健所は今、コロナでいうと最前線で対応しており、関係の方々にまた協力をお願いすると思うので、よろしくお願ひしたい。

委 員:認知症の方と接することが多い。特に注意が必要なのは認知症初期だ。特殊詐欺には、認知症初期の独居の方がかかりやすく、身近な事例もあった。独居で

は電話を止めるわけにいかず、監視もできず、難しい部分がある。先日テレビで、東京都品川区が、AIを使った見守り装置を推進・普及していると紹介していた。電話が録音され、特殊詐欺になりそうなワードが出てくると、家族や関係先に通知が届き、詐欺を防ぐ仕組みで、月額400～500円で入れて、すごくいいと思う。地域の見守りも大切だが、機械を使った見守りを紹介する、普及を進めるというのもあっていいと思う。

事務局：知らなかった。

委員：行政が補助して400円なのかはわからないが、調査してみてもどうか。

会長：事務局は、品川区の担当の方に連絡してみてください。

事務局：県で調べて、有益な情報であれば提供させていただきたい。